

○工藤議長

お忙しいところお集まりをいただきまして、ありがとうございます。

それでは、まず初めに、第323回定例会の採決結果について御報告いたします。

知事提出議案50件のうち、議案18件を可決・同意し、継続審査が6件、報告のみが26件でした。

議員発議案については、提出された8件のうち2件を可決し、6件が否決されました。

請願については、受理された3件はいずれも不採択となりました。

議員派遣については、国内派遣3件が可決されました。

私からは以上です。

○記者

議長になって最初の定例会となりますが、議論をどのようにご覧になりましたか。

○工藤議長

議長として臨む初めての定例会であり、丁寧に進められていたと感じています。

○記者

一般質問では、どのような分野の議論が多かったのでしょうか。郷土館などに関する質問が多かった印象を受けました。そのようなテーマについての議論の深まりをどのようにお感じになりましたか。

○工藤議長

まだこれからの課題ですので、結果を見守りながら、しばらく静観したいと思います。

○記者

今定例会中も議会の区割りに関する検討が行われています。本日も会議が開かれ、11月の次期定例会で議長に報告するスケジュール案が描かれていると伺っています。その議論の進捗について、どのようにお感じでしょうか。次の会期までに、どのように議論を進めてほしいといった希望はございますか。

○工藤議長

その件については、議員定数等検討委員会で決めることですので、粛々と受け止めてまいりたいと思います。

○記者

一部の会派では反対の意見もあると伺っています。議論を進めるに当たり、丁寧に進めてほしいといった要望はございますか。

○工藤議長

委員長の田中順造議員はベテランですので、その報告内容を適切に受け止めたいと考えています。

○記者

今定例会ではいくつかの補正予算が可決されました。議長の所感をお聞かせください。

○工藤議長

議会が可決した予算については、確実に執行していただきたいと思います。私たちはそのためのチェック機関であり、それ以上でもそれ以下でもありません。

○記者

今回の補正予算では、物価高騰に対応するため、お米や酒米などに関する手当を盛り込んだ議案が多くありました。こうした補正予算の議論について、どのように受け止めていらっしゃいますか。

○工藤議長

その通りだと思う一方で、まだ十分とは言えない面もあります。今後、執行部からさらなる提案があることを期待しています。

以上、ありがとうございました。